

10 予算編成でのさまざまな取組 『総合経済対策への対応』

令和6年11月に閣議決定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を踏まえ、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への速やかな支援を実施します。

令和7年度予算への計上が間に合わない事業については、今後、補正予算に計上し、対応していきます。

令和7年度予算における計上額

約5.3億円

事業名	取組	交付金活用額
学校給食物資購入費	小中学校等における学校給食について、物価高騰による小中学生の保護者の負担を軽減 (令和7年4月からの給食費の改定分について、令和7年度は国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」及び一般財源の活用により保護者の負担を現行の額に据え置き)	4.6億円
防犯カメラ設置補助事業	防犯対策強化のため、防犯カメラの設置に係る町会・自治会等の費用負担を軽減	0.3億円
川崎市商店街施設整備事業補助金	防犯対策強化のため、商店街が設置する防犯カメラに係る費用負担を軽減	0.4億円

【参考】令和6年度12月補正予算における計上額

約53億円

速やかな給付金の支給に向けて、現在作業を進めているところです。
令和7年2月中旬以降から順次お知らせの通知を行い、3月上旬を目途に支給を開始する予定です。

対象	給付額
住民税非課税世帯	30,000円 / 世帯
上記世帯で18歳以下の児童がいる世帯	20,000円 / 人数

10 予算編成でのさまざまな取組 『ふるさと納税に係る取組 ①』

ふるさと納税の現状

- ・令和6年度は、ポータルサイトの拡充や返礼品の充実などに取り組んできました。
- ・令和7年度は、ふるさと納税による寄附受入額は38億円、市税の減収額は149億円と見込んでいます。

導入済ポータルサイト



寄附受入額増加に向けた取組

・魅力ある返礼品の充実

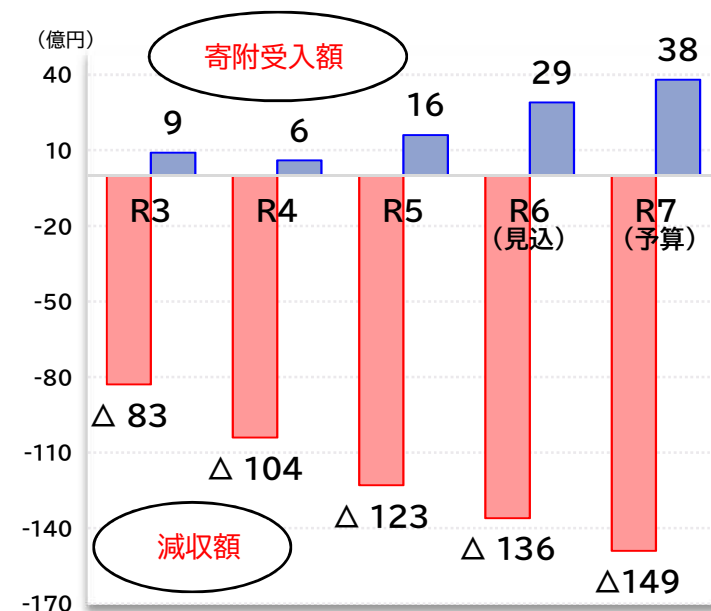
令和7年度も、魅力ある返礼品のさらなる充実を図ります。

<https://www.city.kawasaki.jp/230/page/0000110074.html>

・寄附金の使い道の周知、本市の取組のPR

クラウドファンディングも含め、寄附金活用事業の紹介などの周知を強化するとともに、本市の取組のPRを進めます。

(返礼品募集ページ)



【参考】

※R6当初予算 減収額 △142億円
受入額 17億円

その他の取組

- ・制度本来の趣旨から乖離している現状に対し、本市は国へ特例控除額に定額の上限を設ける等の見直しを引き続き要請していきます。

10 予算編成でのさまざまな取組 『ふるさと納税に係る取組 ②』

ふるさと納税を活用したクラウドファンディング

多くの方から共感を得ながら進める本市事業のうち、下記の事業について、行政課題の解決のための資金を募るクラウドファンディングを実施します。

・市制記念多摩川花火大会



花火文化の継承と歴史ある大会の持続的な開催に向けて取組を進めます。

・防災ラジオの導入



災害や防災に関する情報が取得できるよう、社会福祉施設や自主防災組織、町内会等に対して防災ラジオを貸与します。

・全国都市緑化かわさきフェアを契機とした取組



市立小・中学校等における花苗づくりをとおして、子どもたちが地域と関わり、まちをかざる取組を進めます。

・グリーンコミュニティの形成に向けた取組



公園の利活用や維持管理について楽しく学べる活動体験の場や公園使いこなし講座の開催、公園活動プログラム集の整備等を行います。

10 予算編成でのさまざまな取組 『身近な施策の財政負担の状況』

ごみ・資源物の収集処理に要する経費

ごみの収集や焼却、資源物のリサイクル
にかかる経費などで 年間156億円
世帯数は784,602世帯(令和7年1月1日現在)

1世帯あたり負担額にすると…

年間 19,912円



保育園の運営に要する経費

公立保育園、民間保育園の運営費などで
年間670億円
対象園児数は、34,646人(月平均)

園児1人あたり経費にすると…

年間 1,934,633円

(うち保護者からの負担…年間178,560円)



介護保険サービスに要する経費

介護サービス、介護予防の実施等にかか
る経費などで 年間1,174億円
要介護・要支援認定者数は66,235人

対象者1人あたりにすると…

年間 1,772,508円

(うち保険料での負担…年間379,537円)



公園の維持管理に要する経費

草刈や樹木の剪定にかかる経費などで
年間42億円
公園の管理面積は、7,710,415㎡

2,500㎡あたり経費にすると…

年間 1,368,367円

(市民生活に身近な公園は、約2,500㎡の広さが目安)



10 予算編成でのさまざまな取組 『職員採用の取組』

職員採用試験の現状

・受験者数はR4からR6で約2/3に減少(倍率も約1/2)しており、深刻な状況

(参考)大学卒程度夏実施試験

R4:1,499人(5.0倍) → R6:995人(2.5倍)

・対策として、R6年度春からSPI方式の採用試験などを実施

職員採用試験の現状

(単位:人 ※()内は倍率)

	R4	R5	R6
一般事務職	1,035(5.9)	784(4.1)	654(2.3)
社会福祉職	72(2.1)	72(2.4)	42(1.8)

※上記の他にも多くの職種で採用難の状況

職員採用の強化に向けた取組

14,194千円

拡充

(1)民間のPRコンサルティングの活用

→川崎市で働く魅力を伝える採用広報活動を実施

市主催イベント(説明会、現場見学会、座談会)

- ・既存事業への助言、提案
- ・採用説明会等の企画及び運営のサポート

パブリシティ活動の充実

- ・受験者の属性に合わせた広報戦略の提案

ポスター・キービジュアル等

- ・ポスター等の作成及び屋外広告等への掲出



(2)職員仕事密着動画の一括作成

→効率的で統一感のある採用広報を実施

・R6まで:計5職種作成
(土木職、心理職、社会福祉職、電気職、保健師)

・R7:計14職種作成
(機械職、建築職、造園職、薬剤師、保育士、栄養士等)

全ての職種の動画作成が完了!



川崎市では、新規採用職員を募集しております。

<こちらから> <https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/61-1-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

<問合せ先> 人事委員会事務局 任用課 電話:044-200-3343 メール: 94ninyo@city.kawasaki.jp



10 予算編成でのさまざまな取組

『令和6年能登半島地震被災者支援等の寄附金について』

これまでにいただいた寄附金

225件 49,334千円（令和7年1月7日現在）

寄附金活用報告（令和5・6年度）

1 避難所の市営住宅等受け入れに伴う生活備品の調達 1,820千円

2 物資支援 971千円

- 放課後児童クラブで児童が使用するスポーツ用品、遊具等（支援先：穴水こうようくらぶ）
- 高校の教室整理のための折りたたみイス用収納台車（支援先：石川県立輪島高等学校）

3 産業復興支援 3,500千円

- 「第45回かわさき市民祭り」への被災地事業者招待

放課後児童クラブの
児童から感謝の
メッセージ



第45回かわさき市民祭り
物産販売の様子

今後も被災地に寄り添いながら、市民等の皆様に「寄附して良かった」と思っていただけるよう支援を行っていきます。

川崎市では、引き続き令和6年能登半島地震で被災された皆様の支援のため、寄附金を受け付けています。
市内外の皆様からの温かい御支援を何とぞよろしくお願いいたします。

<詳細はこちらから>

<https://www.city.kawasaki.jp/230/page/0000157299.html>

<問合せ先>

財政局財政部資金課 電話：044-200-3592

- ※ 個人の方が寄附を行った場合には、個人住民税等の寄附金控除の適用を受けることができます。法人の場合は、寄附金相当額を全額損金算入できます。
- ※ 返礼品の提供はありません。

